

育英奨学金申請書

平成 年 月 日

(ふりがな) 本人氏名		生 年	平成 年	保護者 住 所	〒	—
		月 日	月 日			
(ふりがな) 保護者氏名		性 別	男・女			
		生 年	年			
		月 日	月 日		電話 ()	—

■ 本人身上書 (この欄は、本人がお書き下さい)

学校名 :	高等学校 (公立 ・ 私立 ・ 高等専門)		
所在地 : 〒	—	電話 ()	—
<どんな高校生活をおくりたいですか>			

■ 家族状況 (注) 年収欄単位：万円・続柄は保護者からみた関係

氏 名	続 柄	年 齢	同居・別居	年 収	勤務先・学 校 (学年)
	保護者		同・別	万円	
	本 人		同・別	万円	
			同・別	万円	
			同・別	万円	
			同・別	万円	

■ 保護者身上書 (注) 収入欄単位：円

住宅状況	1. 持家 (ローン：月額 円) 2. 借家 (家賃：月額 円) 3. 親等の家に同居 4. その他 ()		
収入状況	収入区分	月 額	年 額
	①給与・賞与収入 (自営・内職含む)	円	円
	②生活保護費の生活扶助費	円	円
	③児童扶養手当 (障害者手当含む)	円	円
	④遺族年金等	円	円
	⑤養育料・財産収入等()	円	円
	⑥親族補助、その他収入()	円	円
	収入合計	円	円
通学交通費	区間 () ~ ()	円	円
特記事項	住宅、収入状況や通学交通費、また離婚で補足したいことがあればご記入下さい。		

「育英奨学金申請書」の記入・添付書類などの注意事項

- (1) 「本人身上書」は、高校生本人が書くようにして下さい。
- (2) 「家族状況」欄の年齢は現在の年齢を記入して下さい。続柄は保護者から見た関係です。
- (3) 「保護者身上書」欄の記入については、下表を参照して下さい。

項目	記入上の注意
住宅状況	区分に○を付け、毎月の金額を記入して下さい。
収入状況 ①給与・賞与収入 (自営・内職含む)	○平成 28 年 1～12 月の税引き前、社会保険料の差引き前の総額を記入して下さい。 必ず平成 28 年度の収入・所得を証明する下記の書類(コピー可)を添付して下さい。 ○給与所得(サラリーマン、パートなど)の方は「平成 28 年分の源泉徴収票」(複数の場合はすべて)。源泉徴収票が発行されない場合は事業主から「平成 28 年度分の「給与支払証明書」を発行してもらって下さい。 ○上記が無い場合は「平成 28 年分の所得証明」(道市民税非課税証明)を同封して下さい。 ○自営業等の方の事業所得・その他の所得(自営収入)の方は、「平成 28 年分の所得(市・道民税)証明書」又は「確定申告書(控)」、又は市町村の平成 27 年度「所得証明書」を同封して下さい。 ○平成 28 年中に何らかの事由で収入がなく貯金等を取り崩して生活費に充てた時は、⑥「その他」欄に金額、事由を「特記事項」欄に記入して下さい。
②生活保護費の生活扶助費	○受給がわかる受給者証のコピーなどを同封して下さい。
③児童扶養手当(障害者手当含む)	○子ども全員分の金額を記入、「児童扶養手当証書」等の添付は不要です。 ○児童手当の記入は不要です。
④遺族年金等	○年金・恩給を受給している方は「支払通知書」等、年金額がわかるものを同封して下さい。
⑤養育費・財産収入等	○養育費や不動産収入、配当などがあれば、()にその旨を、記入して下さい。
⑥親族補助、その他収入	○親族などからの家計扶助がある場合、「親族補助」を○で囲み、金額を記入して下さい。 ○「その他」の収入があれば内容を()に記入して下さい。
通学交通費	○高等学校への通学交通費を年間で記入して下さい。定期券や領収書等のコピーを同封して下さい。 ○通学定期などのコピーを添付できない場合、「特記欄」にその事由をお書き下さい。
特記事項	○離婚等の事情により平成 28 年度の収入・所得証明書を添付できないなど収入面などで特に記入したい事由を記入して下さい。 ○東日本大震災で避難の方はその旨記入し、「り災証明書」を添付して下さい。

(3) 「個人調査書」の提出について

- 「中学校学校長宛の作成のお願い」を付けて「個人調査書」を卒業した中学校に提出して、作成を依頼して下さい。
- 学校から受領した「個人調査表」は密封のまま添付して下さい。(開封は無効です。)
- 退学等で中学校から「個人調査書」をもらえない方で、フリースクールや登校支援校等に通われていた方は、「個人調査書」に代わる施設の代表者等が作成した書類を添付して下さい。

個人調査書

平成 年 月 日作成

(ふりがな) 本人氏名		男女	現住所	〒 -			
(ふりがな) 学校名	中学校	在学期間	平成 平成	年 年	月 月	日 日	入学 卒業

各教科の 評定	教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	家庭	英語	合計	学年評定 単純合計 点数	記入 者印
	第1学年												
	第2学年												
	第3学年												
	特記事項												
出欠の 記録	項目	出席すべき日数		欠席日数		欠席の主たる理由					特記すべき疾病等		
	第1学年												
	第2学年												
	第3学年												
不登校は該当学年に○印を記入下さい。	第1学年			第2学年			第3学年						

所見 (家庭事情、各種全道・全国大会の優勝・入賞等や不登校の状況等を適宜、ご記入ください。)	
お願い	採用審査のため、不登校の生徒は出来るだけ所見をご記入願います。文部科学省の定義と異なる場合はその事由もご記入をお願いします。

上記の記載事項に誤りの無いことを証明いたします。

平成 年 月 日

(所在地)

(学校名)

(校長名)

印

※応募書類は返却致しませんが、個人情報保護の規定により、奨学生に採用されなかった方は募集事務終了時、奨学生に採用された方は卒業時に廃棄処分致します。

公益財団法人
コープさっぽろ社会福祉基金
理事長 木村 純
(公 印 略)

コープ育英奨学生応募に関する「個人調査書」の作成のお願い

春寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、当財団では、2017年度育英奨学生を下記要綱のように募集しています。
応募にあたっては、別紙の卒業中学校作成の「個人調査書」の添付が必要です。
つきましては、新学期を控え何かとご多忙の折りとは存じあげますが、応募者の
「個人調査書」の作成をいただきたく、ここにお願い申し上げます。

なお、不登校の生徒も応募でき、今年度は若干名（昨年3名）を採用する予定です。
当財団の規程の「不登校生」とは、①中学校で「不登校」の認定を受けた方、または、
②第3学年時に30日以上欠席があり、そのことにより「教科の評定」が低くなら
ざるを得なかった方です。

個人調査書の「出欠の記録」欄の「欠席日数」に不登校の日数を、「不登校の学年」
欄の該当学年には○印を記入し、所見欄にもご記入をお願いいたします。
「個人調査書」は封筒に入れ、封印の上、本人又は保護者にお渡しください。
以上、よろしくお願い申し上げます

《2017年度コープ育英奨学生募集要綱》

1. 対象：道内在住のひとり親家庭（または両親がいない）で、2017年度4月に
北海道内の高等学校・高等専門学校などに入学する一年生
2. 募集定員：38名（内、若干名を不登校生枠としています）
3. 給付内容：月額1万円、3ヶ月分を年4回口座振込、3年間支給、返済不要。
4. 応募書類：必要応募書類、及び、中学校作成の別紙「個人調査書」
5. 応募締切：2017年4月10日(月)必着

不明な点がございましたら下記までお問合せをお願いいたします。

公益財団法人 コープさっぽろ社会福祉基金
〒063-0831 札幌市西区発寒11条5丁目10-1
電話：011-671-5719 F a x：011-671-5741
(平日 月・火・木・金曜日午前10時～午後3時)
Eメール：csap.fukushikikin@todock.jp